



- 町道の整備について
- 旭町、笠石区東町の公園等の整備について
- 各地区集会所等のトイレの改修について
- 新年度予算について

小林政次議員

質問 杉林から中学校へと抜ける道路の拡幅工事等は考えているのか。

都市建設課長 一部側溝蓋を設置してない区間がありますが、交通安全や事故防止の観点から判断して参ります。

都市建設課長 駅東土地区画整理事業区域となっており、今後の同事業整備計画により検討して参ります。



早期完了が待たれる
久来石行方・蓮池西線改良事業

質問 旭町、笠石区東町地内等新興住宅近辺への公園の整備の詳細について。

都市建設課長 鏡石駅東第1土地区画整理



街区公園予定地

質問 各地区集会所等のバリアフリー化とトイレの洋式化等の改修実績について。

総務課長 前年度未までに27施設中、11施設がバリアフリー化されています。今後も予算の範囲内で整備して参ります。また、トイレの洋式化については、27施設中18施設が改修済であ

ります。

質問 町長は2期目も半年を残すところとなったが、自分の理想とする行政を行えたのか。また、新年度予算は何を目玉と考えているのか。

町長 1期目は、「人にやさしく花咲き誇る進化する鏡石」をスローガンに財政健全化、教育の充実、健康と福祉の充実、農工商の充実の魅力あるまちづくりを目指しました。2期目は大震災の経験を踏まえ、「やさしさ」とふれあい「復興と進化」「駅に降りてみたい、歩いてみたい、住んでみたい」まちづくりを目指し、現在も取り組んでいます。財政の健全化においては、実質公債費比率が28年度決算において10.0%となり22年度の19.6%より9.6%改善されました。新年度予算の大きな事業としては、駅東第1土地区画整理事業の第3工区事業の取組みと、鏡石新浄水場建設に係る上水道第5次拡張事業を進めて参ります。

一般質問

一般質問

- 町の構想と展望について
- 行政の課題と方針について
- 米作減反廃止に対する見解について
- 健康ウォーキングコースの進捗状況について
- 姉妹都市の提携の意向について

畑 幸一議員



質問 財政健全化と運営の概況について問う。

町長 平成21年度決算では実質公債費比率20.7%、将来負担比率139.4%であったところから平成28年度決算ではそれぞれ10.0%及び27.3%へと改善して参りました。地方交付税が縮小され、臨時財政対策債が拡大するなど地方自治体を取り巻く状況は厳しい傾向にありますが、健全な財政運営に努めて参りたいと考えております。

質問 少子高齢化対策の取り組みについて問う。

総務課長 町では、平成24年度に策定した「第5次総合計画」や平成27年度に策定した地域創生総合ビジョン「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいて、取り組んでおります。具体的には、人口増加対策や若い世代の定住を目標として、結婚支援、出産支援、子育て支援、定住支援などの各種事業の取り組みを検討し

ています。

質問 環境保全の取り組みについて問う。

健康環境課長 町内の環境美化の推進事業の一環として、町民の協力のもと、4月、6月、8月、10月に年4回の町内一斉環境美化活動を実施しており、快適な生活環境を確保することも、町内の環境美化の推進及び景観の保護を行い、清潔で美しいまちづくりを目指して

質問 高齢者・多死社会の認識について問う。

健康環境課長 日本では、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に達する「2025年」が本格的な多死社会への転換期とされており、介護や医療費など社会保障費が急増する問題が懸念されていることから、当町におきましても、各関係機関と連携し、将来の社会形態に即した体制が構築出来るよう、第6次福島県医療計画に沿った

健康環境課長 日本では、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に達する「2025年」が本格的な多死社会への転換期とされており、介護や医療費など社会保障費が急増する問題が懸念されていることから、当町におきましても、各関係機関と連携し、将来の社会形態に即した体制が構築出来るよう、第6次福島県医療計画に沿った

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

産業課長 平成30年から生産数量目標が廃止、併せて、これまで10aあたり7,500円交付されていた米の直接支払交付金が廃止されます。鏡石町地域農業再生協議会としても生産数量目標に変わる生産数量の目安を設定し、飼料用米をはじめとした新規需要米の推進はもとより、水田フル活用の取り組みを図って参りたいと考えており、町民の財産である農地の保全と食料の確保、さらに、農業経営の安定のためにも、引き続き、総合的に地域農業の振興に努めて参ります。

健康環境課長 鳥見山公園への設置計画をし3種のコース設定を進めていきましたが、デザイン確定や看板製作までに時間を要したため、予定より遅れておりましたが、11月上旬から看板設置や路面標示の貼り付けなど現場作業を行い、11月24日に全て完了したところです。現在では、ウォーキングコースを自由に利活用出来る状況に至っております。

質問 姉妹都市の提携の意向について問う。

町長 現在、友好姉妹都市として、全国あやめサミットへ加盟している全国11市町との交流や、岡山県鏡野町・高知県香南市との旧かがみ友好市町村との交流、また、東日本大震災で人的支援をいただき、その後災害協定を締結している群馬県大泉町、また、スポーツ少年団との交流がきっかけで始まった沖縄県北谷町との友好交流を実施しております。

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

質問 健康ウォーキングコースの進捗状況について問う。

